

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第30回 相模原市地域公共交通会議		
事務局 (担当課)		まちづくり計画部 交通政策課 電話042-769-8249 (直通)		
開催日時		平成31年3月25日(月) 18時00分～19時30分		
開催場所		相模原市民会館 3階 第1中会議室		
出席者	委員	13人(別紙のとおり)		
	事務局	10名		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<p>1 開 会</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 牧野地区における新たな公共交通について</p> <p>(2) コミュニティバス及び乗合タクシーの運行継続について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 大沢地区コミュニティバス「せせらぎ号」について</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 内郷地区乗合タクシー「おしどり号」について</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 根小屋地区乗合タクシー「くっしー号」について</p> <p style="padding-left: 20px;">エ 吉野・与瀬地区乗合タクシー「ふれあい号」について</p> <p>(3) 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について</p> <p>(4) 幹線快速バスシステムの取組について</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) ユニバーサルデザインタクシー(UDタクシー)導入補助について</p> <p>(2) 大野北地区コミュニティバスの運行実績について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>		

## 審 議 経 過

### 《会議結果》

協議事項（１）牧野地区における新たな公共交通について

原案のとおり承認。

協議事項（２）コミュニティバス及び乗合タクシーの運行継続について

原案のとおり承認。

協議事項（３）地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

原案のとおり承認。

協議事項（４）幹線快速バスシステムの取組について

原案のとおり承認。

《審議経過》（○は委員の発言、□は会長の発言、●は事務局の発言）

### 1 開 会

### 2 協議事項

（１）牧野地区における新たな公共交通について

○利用ルールの訂正として、「降車後に連続して同じタクシー車両への乗車は不可とする」というルールを削除し、また、乗り継ぎの推奨として、「タクシー事業者に対して、連続してタクシー乗車の勧誘を行わないよう指導」とあるが、利用者側からデマンド交通と通常のタクシーの連続乗車の申し込みがあった場合の対応を伺いたい。

●利用者側からデマンド交通降車後にタクシーとしての運送の申し込みがあった場合、タクシー事業者が運送の引受けを拒否すると道路運送法の規定に違反してしまうため、申し込みの受け付けは可能である。

○デマンド交通から通常のタクシーへと連続して乗車した場合、料金の精算はどのようになるのか。

●篠原地区からデマンド交通の目的地であるやまなみ温泉や赤沢に到着し、その後、タクシーとして連続乗車し、藤野駅などへ向かうことを想定するが、デマンド交通による運送は乗合の許可、一般タクシーの運送は乗用の許可となり、許可の区分が異なることから、まず、やまなみ温泉や赤沢で停車してデマンド交通分の運賃を精算し、そこから一般のタクシー料金へ切り替えてもらう。

□他に質問等が無ければ、牧野地区における新たな公共交通について認めるという事によろしいか。

○異議なし。

（２）コミュニティバス及び乗合タクシーの運行継続について

○大沢地区コミュニティバスにおける利用者数であるが、6月から8月の間、利用者数

が急増している要因を伺いたい。

●6月から8月は、夏の季節ということもあり、北の丘センターのプール、また、相模川自然の村のキャンプシーズンであることが、利用者増加の一つの要因であると考えられる。

□他に質問等が無ければ、コミュニティバス及び乗合タクシーの運行継続について認めるという事でよろしいか。

○異議なし。

(3) 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について

□特に質問等が無ければ、地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について認めるという事でよろしいか。

○異議なし。

(4) 幹線快速バスシステムの実施について

○BRT(幹線快速バスシステム)の運行ルートである北里大学前の道路であるが、約10年前に片側2車線道路としての整備について、住民説明会が行われたが、その後、北里大学前の道路がBRTの運行ルートとなった経緯を伺いたい。

●現在計画している運行ルートと当時の計画の運行ルートは異なっており、当時はこもればの森から御園を経由し相模大野駅へ向かう計画であった。平成21年2月に「新しい交通システム導入基本計画(案)」を公表し、パブリックコメントや地域説明会を実施したところ、地域などからの様々な意見をいただいた。

これらの結果を踏まえて、平成25年2月に公募市民、南区内の各まちづくり会議の代表者、学識経験者、バス事業者、警察、商業者などから構成された「新しい交通システム導入検討委員会」を設置し、再度検討を行った。

その後、委員会からの答申を踏まえ、平成28年11月に「相模原市新しい交通システム導入基本計画」を策定し、現在の運行ルートを計画したものである。

○BRTの意見交換会や市民説明会があったことは承知しているが、説明会などの開催に関する案内は、自治会からの回覧によるもので把握する。しかし、説明会が終わった後に回覧が回るため、参加することができなかった。

○本件に関して地域の住民への情報発信が弱かったと感じる。今後、住民からの要望があれば、説明会などの開催も検討していきたい。

□他に質問等が無ければ、幹線快速バスシステムの実施について認めるという事でよろしいか。

○異議なし。

### 3 報告事項

(1) ユニバーサルデザインタクシー(UDタクシー)導入補助について

特になし。

(2) 大野北地区コミュニティバスの運行実績について

特になし。

以上、意見が無ければ報告事項を終了してよろしいか。

異議なし

#### 4 その他

○昨年10月に発生した台風の影響により、国道413号が通行止めとなり、それに伴い路線バスも一部運休（現在は平丸から月夜野）をしていることから、市からの依頼により市内のタクシー事業者である田名交通株式会社が路線バスの代わりとして、タクシー車両を使用した代替輸送をしていたが、諸事情により3月中旬を以って事業終了となった。代わりに相和交通有限会社、ケイエム交通株式会社が継続して運行している。

また、田名交通を利用されていた皆様にご不便をおかけしているが、4月上旬に市内のタクシー事業者が集まる会議にて、近隣のタクシー事業者でカバーをしていくよう話をする予定である。

●次回の会議については、7月から8月を予定している。

#### 5 閉 会

以 上

## 第30回 相模原市地域公共交通会議出欠席名簿

所属・役職	氏名	出欠
横浜国立大学 理事・副学長	中村 文彦	出席
東洋大学 国際学部 国際地域学科 教授	岡村 敏之	欠席
一般社団法人 神奈川県バス協会 常務理事	小堤 健司	出席
一般社団法人 神奈川県タクシー協会 相模支部 常任理事	大畠 雄作	出席
神奈川県交通運輸産業労働組合協議会 事務局次長	高橋 和彦	出席
神奈川中央交通株式会社 運輸計画部長	齋藤 謙司	代理出席
国土交通省関東運輸局 神奈川運輸支局 首席運輸企画専門官	小松 和則	出席
神奈川県警察本部 都市交通対策室長	藤田 和久	欠席
神奈川県 県土整備局 都市部 交通企画課長	星名 隆	代理出席
相模原市自治会連合会 理事	落合 勝司	出席
特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら 理事	中西 知子	出席
公募市民	小島 祐行	欠席
公募市民	前村 一美	出席
公募市民	高田 真理	出席
相模原市 都市建設局 道路部長	佐久間 和彦	出席
相模原市 都市建設局 まちづくり計画部長	荻野 隆	出席